

第31回

10覧会展

TENRANKAITEN

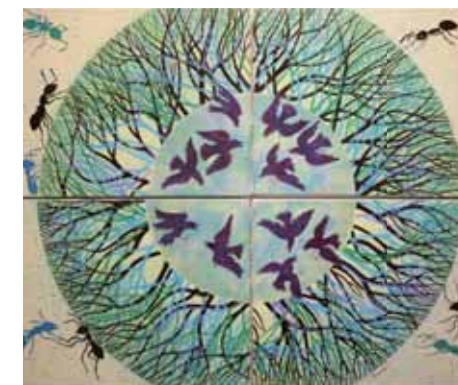
後期

2014年 8月28日(木)
- 9月02日(火)

ARTWORKS & MEMBER



片山 博子



松井寿美子



桂 千草



濱本 元子



松元万知子



畑 尚子



今回の展覧会は前回に引き続きまして大阪教育大学出身の方達によるグループ展、「10覧会展」の後期の部となります。涼しげな色合いの作品が多かった前期とは少し変わり、全体的にどこか温かみのある雰囲気となりました。

作家さん6名の内の5名が絵画、そして1名が立体による作品で、大小様々な絵画が32点、立体が10点の合計42点が会場に並びました。

内容は、片山さんがイタリアの街の風景を色鮮やかに描いたもの、松井さんが木や動物などをモチーフに様々な描き方やテクスチャーがつけられているもの、濱本さんがビビットな色を使ってデザイン的に構成されたもの、松元さんが様々な色を少しづつ集めて「きゅっ」と一つにしたようなもの、畑さんが画面の表面に紙テープを用いて面白いテクスチャーをつつけられたもの、桂さんがテラコッタや石膏、陶器で制作された子供や人物などの立体作品です。

皆さん同じ大学を卒業された方々ですが作品のスタイルはそれぞれ異なり、しっかりと自身の個性や表現を持たれているので、一つの展覧会の中で様々な作品を見ることの出来るバリエーション豊かな展覧会でした。来年はどんな作品が見られるのか、今からとても楽しみです。